

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名 『 当院における肺動脈性肺高血圧症におけるトレプロスチニル吸入薬の実際 』
研究機関名 東邦大学医療センター大森病院
研究責任者 小児科 職位・氏名 助教・清水由律香

【研究の目的】

トレプロスチニル吸入液はプロスタグランジン I2 誘導体制剤で、血管拡張および血小板凝集抑制作用により肺動脈収縮および血栓形成を抑制し、肺動脈圧および肺血管抵抗を低下させる肺動脈性肺高血圧症の新規治療薬です。トレプロスチニル吸入薬を追加治療として使用した、遺伝性/特発性肺動脈性肺高血圧症の患者様の診療データを用いてトレプロスチニル吸入薬の有効性と安全性を評価することを目的としています。

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は、トレプロスチニル吸入治療における現状把握をすることを目的とした研究に利用します。この研究で得られる成果は、肺動脈性肺高血圧症の新規治療の発展につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。
対象者： 2024 年 2 月～2027 年 1 月の期間に東邦大学医療センター大森病院小児科/小児循環器科を受診され、遺伝性/特発性肺動脈性肺高血圧症に対してトレプロスチニル吸入薬による治療を受けた患者様
方 法： 電子診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

電子診療録に記録された血液検査、心臓超音波、心臓カテーテル検査、6 分間歩行検査、胸部レントゲンなどの検査結果、患者様の背景、臨床症状などを使用します。

【他機関への提供】他機関への提供は行いません。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様の名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】 東邦大学医療センター 大森病院 小児科
職位・氏名 助教・清水 由律香
電話 03-3762-4151 内線 77117